

和水建第 482 号

平成20年10月17日

国土交通省道路局長 様

玉名郡和水町長 坂 梨 豊 昭



今後の道路行政についての意見・提案について (回答)

平成20年9月19日付、国道企第37号で依頼があった標記の件について、別紙
のとおり意見・提案しますのでよろしくお願いいたします。

今後の道路行政についての意見・提案

様式①

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

熊本県和水町

生活幹線道路の整備	地域生活を支える骨格的な道路整備の促進 和水町は平成18年3月に2町で合併しましたが、町内の各地域間で道路ネットワークに格差が生じている。 よって、生活幹線道路については緊急時の重要なライフラインとなり、地域住民の生活を守る観点からも整備促進は必要である。その中でも、合併支援道路は早期整備が望まれる最重点目標である。
道路管理の充実	道路利用者の視点に立った維持管理 現在まで整備がされてきた主要道路の老朽化が進み、今後は修繕や改修に重点をシフトする必要がある。
交通安全の向上	通学路の歩道整備 交通量の多い主要道路に歩道が整備されてなく、通学児童の安全確保が必要である。

今後の道路行政についての意見・提案

②-1 地域の現状と抱える課題

様式②

熊本県和水町

○現状 町内の各地域間で道路ネットワークに格差が生じており、主要な生活道路の整備が望まれている。 道路の老朽化が進み、通行車や歩行者に対する交通環境の悪化が懸念される。	○課題 道路整備の遅れている箇所には、大雨洪水時に冠水被害をうける区間もあり、緊急車両が離合できない狭小な区間もある。地域住民の生活を守る観点に立った道路整備の検討をお願いしたい。 道路の軽微な損傷については、応急的な修繕で対応可能であるが、道路の老朽化に伴う全体的な改修については計画的な管理が必要である。
---	---

今後の道路行政についての意見・提案

②－2地域の目指すべき将来像

様式③

熊本県和水町

和水町の基本目標の一つである「安全で快適に暮らせるまち」を基本計画として、九州縦貫自動車道や九州新幹線などの良好な交通環境との連携を強化すると共に、人に優しい安全で安心して利用できる道路づくりに向け、効率的で体系的な道路ネットワークの構築を目指し、計画的な整備を図ります。